



ババアレイプ総集編 2





彼女は隣の家のオバサン。

子どもの教育のことで
やや世代の近い俺に
相談しに来ていたのだが



つい犯した。



数時間前。





いやらしい身体
してるから

誘ってたんだろ
オバサンも

あ

びん

びん

70

びん

びん

びん



旦那にしてるみたいにも
つと丁寧なツ













また
よろしくな
オバサン

くたっ

はー...

はー...

ぐわ

とろ



こんなオバサン
ナンパして本気なの？

若く見えるって…
お世辞言っちゃってもう
カラオケぐらいなら
付き合ってもいいけど





ふえ？

せ、選曲が古い？
ご、ごめんなさい
あっ からかわないで

ふあ…
少し飲み過ぎたわ…





















このオバサンは僕の飼っているペットだ。
性格は悪く有り体にクソババアと呼んでもいい。
なぜそんな彼女を飼うことになったのかと聞いて...

く
○○○



犯した。



何度も何度も犯し、
屈服するまで中に出し続けた。
疲弊し気を失うまで突き続けた。

このオパサンは元々
隣の家の小うるさい人妻だった。
少し騒がしくしたら文句を言いに来、
ゴミ出しの時間にくるわすどに
嫌みをおつけてくる、クソババア。
いい加減、腹が立ち、復讐！
弱みを握って『飼う』ことにした。

はっ

ぐろっ

















ぬっ

すっ

あッ

はっ! はっ! はっ! はっ! はっ!



ぽんぽん

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん

